

Urban Safari

[アーバンサファリ]

日之出出版

Apr.2024 Vol.39

Cover Story

真田広之

Wanderlust and Drives.

快適なジャケットを携えて。

GIORGIO ARMANI



GIANMARCO TAMBERI

Contents

- 06 COVER STORY 真田広之
 09 in Your CLOSET
 16 贅沢な非日常へと誘う、自分らしい旅の相棒たち。
 18 旅慣れた大人が選ぶ快適なジャケット。
 27 Urban GOLF STYLE
 32 ACTIVE WELLNESS
 34 ELEVATE YOURSELF
 35 SEE THE WORLD FROM LUXURY LINER
 37 Gastronomic City Bangkok
 39 初夏に欲しいものがここで揃う。

Ricardo Guadalupe

リカルド・グアダルペ / ウブロCEO

写真=仲山宏樹 文=遠藤 匠

text : Hiroki Nakayama (IL NIDO, STUDIO) text : Takumi Endo



“その輪の中に入ってみたい”と思うブランドであるために。

“アート・オブ・フュージョン(異なる素材やアイデアの融合)”というコンセプトを体現した独創的な時計を生み出す一方、スポーツやアートなどとの協力関係を躍進の追い風としてきた〈ウブロ〉。特筆すべきは高級時計界では先駆的だったサッカーとの取り組み。“FIFAワールドカップ”は4大会連続で公式タイムキーパーを務め、チェルシーFCなど強豪チームのサポートにも注力してきた。その意図を、CEOのリカルド・グアダルペに聞いた。「私たちが作る時計は、“自分を時計でも表現したい”と考える顧客に支持していただいています。現在の代表作“ビッグ・バン”を2005年に発表した際には、革新的な時計として話題となりました。そこで、この時計をきっかけに、より多くの人たちにブランドをアピールしたいと考えました。当時、世界的スポーツでまだラグジュアリーブランドの色がついていなか

ったのがサッカーでした。ほかにはないユニークな形でのフュージョンを体現できる競技である一方、競技人口も非常に多い。サッカーとのコラボレーションで〈ウブロ〉の認知度が飛躍的に上がりました。現在、そのコラボは多岐にわたる。「近年は、アーティストの村上隆さんや、三つ星シェフのヤニック・アレノさんを筆頭にガストロノミーの世界とのパートナーシップも結んでいます。こうした取り組みによって、より多くの人に〈ウブロ〉の世界観を体験する輪の中に入りたいと思ってもらえたら、嬉しいです」最後に、ブランド躍進を支えてきたCEOが考える理想の時計を聞いてみた。「“常に進化する”、という課題を持って新しい時計を作っていますので、次にみなさんにお披露目する新作が理想の時計ということになりますね。是非楽しみにしててください」

発行人
 Publisher
 藤原 晃
 Akira Fujiwara
 編集長
 Editor in Chief
 園部 仁
 Hitoshi Sonobe
 メディア事業部 部長
 Director of Media Division
 成井 毅
 Tsuyoshi Narui

アートディレクター
 Art Director
 藤澤拓也
 Takuya Fujisawa (ANAGUMA)
 デザイナー
 Designer
 渋谷裕子
 Yuko Shibue (ANAGUMA)

コントリビューティング・エディター&ライター
 Contributing Editors & Writers

遠藤 匠
 Takumi Endo
 大嶋 慧子
 Keiko Oshima
 古関千恵子
 Chieko Koseki
 柴田 充
 Mitsuru Shibata
 中村孝則
 Takanori Nakamura
 八木悠太
 Yuta Yagi
 渡邊ひかる
 Hikaru Watanabe

●本誌掲載商品の価格表示はすべて税込み価格です。
 ●本誌内の記事及び写真、イラストなどの無断複写、複製、放送などを禁じます。
 ●本誌の編集内容に関するお問い合わせは日之出出版代表番号までお願いいたします。なお、土・日・祝日はお休みとなっております。

株式会社日之出出版
 〒104-8505 東京都中央区築地5-6-10
 浜離宮パークサイドプレイス7F
 代表☎03-5543-2221
 広告☎03-5543-1131

〈ウブロ〉

1980年にスイス・ニヨンで創業。2005年誕生の“ビッグ・バン”で世界的に認知される一方、自社開発ムーブメント“ウニコ”が業界から高い評価を受け、優れたマニュファクチュールブランドとして認められるきっかけとなった。CEOのリカルド・グアダルペは、1965年スイス生まれ。ビジネススクールを経て〈ブルガリ〉、〈ブランパン〉でキャリアを重ね、2004年に〈ウブロ〉に入社。2012年より現職。

PROFILE

1960年、東京都生まれ。『柳生一族の陰謀』で本格的に俳優デビューする。アクション大作の『戦国自衛隊』から、コメディの『快盗ルビイ』、時代劇『たそがれ清兵衛』、ドラマ『高校教師』まで幅広い作品で活躍。『ラストサムライ』以降は海外作品に出演し、映画では『ラッシュアワー3』、『ウルヴァリン：SAMURAI』、『アベンジャーズ/エンドゲーム』、『プレット・トレイン』、ドラマでは『LOST ファイナル・シーズン』などでメインキャストを務める。

HIROYUKI SANADA

【真田広之】

写真=野口貴司 スタイリング=石川英二 ヘア&メイク=高村義彦 文=斉藤博昭
photo: Takashi Noguchi styling: Eiji Ishikawa
hair&make-up: Yoshihiko Takamura(SOLO.FULLAHEAD.INC) text: Hiroaki Saito

貫

き続けた信念によって、前人未到の偉業が達成されることがある。今の真田広之には、そんな形容がふさわしい。主人公の武将・吉井虎永を演じ、プロデューサーも兼任したドラマシリーズ『SHOGUN 将軍』（ディズニープラスの「スター」）が、世界で記録的な視聴数を上げ、作品の評価も異例の高さとなっている。ハリウッドのディズニー傘下のスタジオ「FX」が日本の時代劇を製作するという、大胆な試み。これまでもハリウッドが日本を描いた作品は数多くあったが、時として日本人に違和感を与える描写が目立っていたのも事実。そんな不満を一気に解消するような傑作が誕生したのである。

真田広之がハリウッド作品に初参加したのは、2003年の『ラスト サムライ』。そこから彼は仕事の拠点をロサンゼルスに移し、ハリウッドを中心に海外作品への出演を続けてきた。彼の信念は、世界を視野に入れた俳優業であることは間違いない。昨年もキアヌ・リーブスと共演した『ジョン・ウィック: コンセクエンス』で、その勇姿は話題になった。英語を完璧に習得し、長いキャリアで培ったアクションを武器に超大作でも活躍しつつ、アジア系俳優としての苦労は並大抵ではなかったと推測される。その苦労が『SHOGUN 将軍』で、ついに実を結んだわけだが、最初は出演へのオファーだったと真田は振り返る。

「以前に仕事をしたことがあるプロデューサーから虎永役のオファーをいただきました。虎永のモチーフである徳川家康公は僕にとってもヒーロー。戦乱の世を治め、平和な時代を築いたその偉業を、今まさに伝えるべきだと感じたのです。そこからしばらく時間が空き、今度は“正統派の戦国ドラマを作りたいのでプロデューサーもやってほしい”という依頼を受け、僕は長きにわたって願っていた、日本人が観てもおかしくない日本を描く最高のチャンスだと確信しました」

ここから真田のプロデューサーとしての能力がフルに発揮されていく。これまで俳優として参加した映画やドラマでも、彼は日本を再現するセットや小道具に違和感を持ったら、常に意見やアドバイスをするという努力を重ねてきた。今回はスタートから作品に関わる立場となったことで、製作側に日本の時代劇を経験したクルーを雇うなど条件を出し、かつて一緒に仕事をしたスペシャリ

ストたちを日本から呼ぶ。そして撮影がはじまってからは現場で衣装や小道具をすべてチェックし、俳優たちの所作や殺陣の稽古にも付き添った。すべての準備を見届けてから、ようやく俳優として虎永役に没入する。周囲のキャストも「真田さんは、いつ寝ていたのか？」と不思議がるほどの獅子奮迅ぶりだった。

「『ラスト サムライ』のスタントコーディネーターや、日本から呼んだスペシャリストたちとチームを作り、抜刀から納刀、視線までキャラクターやシチュエーションに合わせて稽古を行いました。エキストラも含めて手取り足取りの指導です。このようなプロデューサーとしての仕事をこなした後、自分がカメラの前に立つ時間は“ご褒美”のような感覚になりました。作品における虎永の役割も十分に理解できていたので、役としてそこにいればいい“無我の境地”だったのでしょ。いつも以上に演じることの楽しさ、大切さを噛み締めていたのです」

この『SHOGUN 将軍』は、カナダで日本の戦国時代を再現し、ディズニープラスによる全世界同時配信と、なにからなまでに日本の時代劇の常識を超える作品となったが、この点についても真田は満足しているようだ。

「世界配信だからこそ、これだけのスケールを再現する製作費が実現できたと思います。カナダのバンクーバーではクルマで30分も行けば、森や川、海岸など自然のままの原風景が残っており、むしろ現在の日本よりも戦国時代の風景を再現しやすい。ウエスタナイズ（西洋化）されず、モダナイズ（現代化）されず、トレンドも追わずに、時代劇の王道が世界に通じることを信じます」

こうして大きな目標を達成した真田にとって、今後のさらなる野心は？ そんな質問を投げかけると、あまりに誠実に謙虚な答えが返ってくる。

「俳優としてシンプルに仕事を積み重ねていくだけです。違う方向へ行こうとか、大きくジャンプしようとかではなく、この年齢だからこそ演じられる役があるわけで、そうした年齢の役は僕にとって“デビュー戦”ですから。もちろん今後も日本の題材や人材、美学を橋渡しする役割ができれば嬉しい。いいものを世に届け、そのリアクションが生きるエネルギーになっています」

アジア系の躍進がめざましいハリウッドにおいて、真田広之の役割はさらに大きくなっていくことだろう。日本が誇るハリウッドスターとして、今後どんな変化をとげ、後進の才能を育てていくのか。前人未到の挑戦はまだまだ続きそうだ。



『SHOGUN 将軍』

戦国時代。最強の武将・吉井虎永（真田）は、覇権を狙う大老衆と敵対し、苦境に立たされていた。英国人航海士のブラックソーンが虎永の領地に漂着。虎永はキリシタンで言葉もわかる鞠子に通訳を命じ、ブラックソーンを利用して窮地を脱しようとする。原作は英国の小説家ジェームズ・クラベルの『将軍』。アンナ・サワイ、浅野忠信、二階堂ふみら日本人キャストが共演。●ディズニープラスの「スター」で独占配信中

©2024 Disney and its related entities. Courtesy of FX Networks

俳優としてシンプルに仕事を積み重ねていくだけ。
この年齢だからこそ演じられる役がある。
そうした年齢の役は僕にとってのデビュー戦となる。

真田広之

ジャケット83万9300円、シャツ8万3600円、タイ3万7400円（以上ダンヒル）、腕時計267万3000円（IWC）



IW3716 THE REFERENCE.

IWC PORTUGIESER CHRONOGRAPH

IWCがもつ、航海で使う計器ウォッチのレガシーを湛えた、「ポルトギーゼ・クロノグラフ」。IWC自社製キャリバー69355を搭載し、高い性能、堅牢性、耐久性を備えた時計です。縦に並べられたサブダイヤルがさらに高い視認性を叶え、アイコンニックなデザインを湛えたクロノグラフを完成させています。

IWC
SCHAFFHAUSEN

In Your CLOSET*

デニムの風合いを楽しむ大人のリネンスーツ。

ワークウェア発祥のデニムもいまやドレスシーに着こなせるようになった。〈ブルネロ クチネリ〉のスーツはリネンでその風合いを再現しつつ、さらに軽やかに。リラックスしたオフタイムに大人のエレガンスを演出する。

写真=野口貴司 スタイリング=中川原 寛 ヘア&メイク=中嶋竜司 文=柴田 充 構成=大嶋慧子 撮影協力=鎌倉カントリークラブ
photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara(CaNN) hair&make-up: Ryuji Nakashima(HAPP'S)
text: Mitsuru Shibata composition: Keiko Oshima special thanks: KAMAKURA COUNTRY CLUB

SUIT

ブルネロ クチネリの “デニム調スーツ”

ビジネスのイメージの強いスーツだが、ラグジュアリーとリラックスを両立した〈ブルネロ クチネリ〉のセットアップスーツはカジュアルにドレスダウンできる。これからの季節にも最適なピュアリネンの布地に、デニム特有の深みのある色合いを再現。ソフトな手触りと清涼感に軽やかな着心地を味わうことができる。本格的なサルトリア仕立てにデニムのような気取らぬスタイルが魅力だ。オープンカラーシャツを合わせてリゾートを満喫したい。

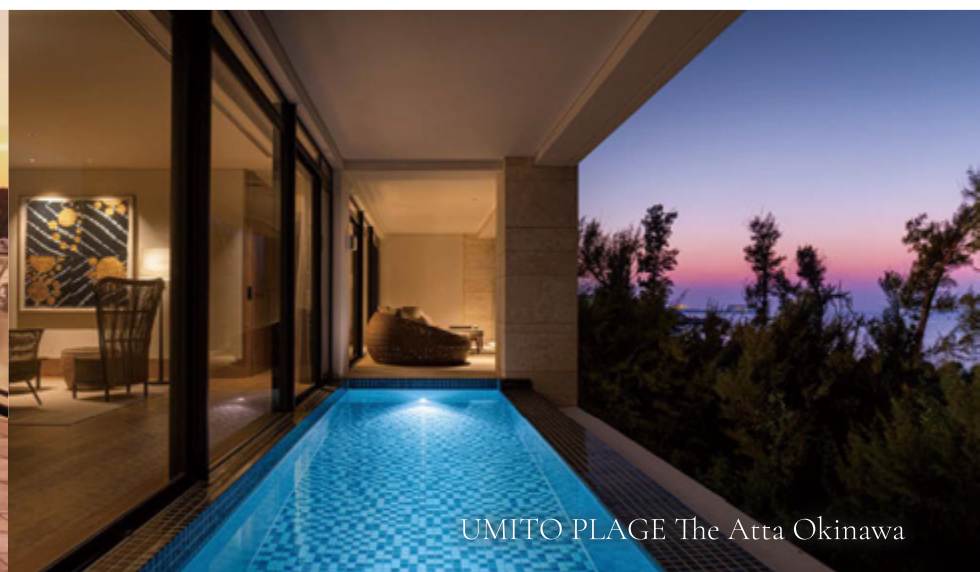
男: スーツ75万1300円、シャツ9万1300円、ポケットチーフ3万9600円、サングラス11万5830円 (以上ブルネロ クチネリ / ブルネロ クチネリ ジャパン) 女: ワンピース45万1000円、ネックレス69万6300円、バッグ34万9800円、棚に置いた帽子20万1300円 (以上ブルネロ クチネリ / ブルネロ クチネリ ジャパン)





海が目の前の一等地。

スモールラグジュアリーな時間と空間があなたのものに。



全国に拡大する絶景が望める海辺の拠点。
年10泊分から必要な宿泊数分のみを購入することが可能です。

[資料請求はこちら](#)

[UMITO.jp](https://umito.jp) 



In Your CLOSET*

アイコンウォッチがさらにラグジュアリーに。

革新なくして伝統なし。〈ルイ・ヴィトン〉の“タンブール”にはそんな哲学が貫かれる。2002年の誕生から昨年内容を一新。ラグジュアリーに磨きかけた。それは歩み続けるブランドの精神とも呼応する。

LOUIS VUITTON / ルイ・ヴィトン



WATCH

ルイ・ヴィトンの
“タンブール オトマティック”

伝統的な機械式時計であっても時代の感性や先進技術を吹き込むことは不可欠。今回紹介する“タンブール”の新作は、主流である一体型ブレスレットをブランド初採用。さらに自社設計による初のマイクロローター搭載の最新ムーブメントを内蔵し、スタイリッシュな薄型になった。ビジネスからオフタイム、旅にもいいだろう。フルゴールドならではのゴージャスな風格からは、アイコンウォッチに込めた矜持と時代を超越する価値が伝わってくる。

腕時計738万1000円、シャツ10万100円、パンツ19万1400円、ベルト7万9200円、手に持ったジャケット56万1000円、リング参考商品、トランク58万3000円(以上ルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス)

In Your CLOSET*

旅の記憶を刻むとともに愛着も増していく。

心地よい涼風や新緑の眩しさに旅へと誘われる。そんな気分をさらにかきたてる〈エルメス〉のアイテムが揃った。アウターやハット、バッグや小物入れ。ひとつひとつに旅の記憶が刻まれ、より愛着も増していくことだろう。



HAT
エルメスの
“バケットハット”

C



JACKET
エルメスの
“プルオーバージャケット”

A



SLG
エルメスの
“スモールレザーグッズ”

D



TROLLEY CASE

エルメスの
“トロリーケース”

B

A

D
スマートに旅を楽しむにはまず身のまわりの持ちものの整理整頓が肝心だ。必需品であるスマートフォンはじめ、パスポートやカードが収納できるホルダー型財布や、大切な時計を収めるケースも用意したい。旅先でのドレスアップに合わせてもう1本時計をお供にすれば、ディナーの席もより華やぐ。

財布30万4700円、腕時計ケース43万100円、腕時計117万7000円、帽子はAと同じ(以上エルメス/エルメスジャパン)

C
折り畳んだり、丸めておけるバケットハットは旅にも最適。しかし、シンプルなスタイルゆえ、優れたパターンと素材が求められる。その点、コットン混紡でストレッチと撥水加工を備え、リネンのライニングも心地よい。ラフに被っても、ヴォー・スイフト革のさり気ないHシグネチャーに気が漂う。

帽子8万2500円、ジャケット、スカーフはAと同じ(以上エルメス/エルメスジャパン)

B
コレクション名の“R.M.S”は、ローリング・モビリティ・スーツケースを意味する。キャビンサイズのキャリーバッグは、伝統に根ざしつつ現代的な使い勝手を追求。キャスターは2017年に発表したメゾン初のスケートボードの世界観を表現している。ハンドルに取り付けられるバッグとセットで使いたい。

トロリーケース176万円、バッグ81万7300円、帽子はCと同じ(以上エルメス/エルメスジャパン)

A
ニュアンスのあるマットグレーのプルオーバージャケットは、上質な風合いと機能性を併せ持つテクニカルな素材を採用する。アクセントでもある大きなフロントポケットの上にはジップポケットを配し、実用性も優れる。襟にはフードを内蔵。袖口のゴム仕様や裾のドロコードも風の進入も防ぐ。

ジャケット52万3600円、パンツ16万2800円、スカーフ3万6300円、靴14万4100円、腕時計117万7000円、手に持った帽子はCと同じ、スーツケース、バッグはBと同じ(以上エルメス/エルメスジャパン)

In Your CLOSET*

スポーティシクなゴルフコレクションがデビュー。

開放感あふれるグリーンの上で気が置けない仲間と興じるゴルフは楽しい。そんなひとときを演出する〈ブリオーニ〉初のゴルフコレクションは、伝統的なクラススポーツの世界観をよりモダンかつスタイリッシュに表現する。

GOLF

ブリオーニの
「ゴルフ カプセルコレクション」

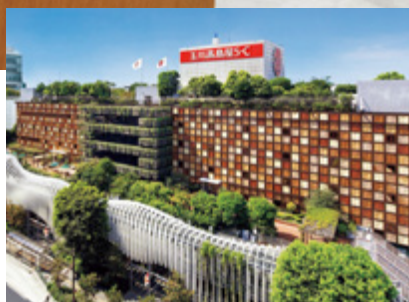
ゴルフウェア選びは難しい。スポーツウェアとしての機能性を極めるほど腕前が追いつかず、気恥ずかしい。かといってカラフルなカジュアル姿では大人の品格に欠ける。〈ブリオーニ〉待望のゴルフコレクションはそんな悩みを解決してくれる。ペルフォルマファブリックを使用したウィンドブレーカーや上質なウールの Polo シャツ、腰まわりの動きを妨げず肌触りも優れたパンツなどアクティブな機能と快適性を両立。これならスコアも期待できそうだ。

ウィンドブレーカー42万2000円、モックネックトップ20万2400円、Tシャツ4万8400円、パンツ15万2900円、帽子5万2800円、靴12万7600円、サングラス5万5000円、キャディバッグ12万1700円(以上ブリオーニ/ブリオーニ クライアントサービス)、その他はスタイリスト私物



本館1Fのほぼ中心にあり吹き抜けが気持ちいい。アートに満ちた安らぎと癒しの空間

1 居るだけでリラックスする “グランパティオ ライブラリー&アート”。



本館1Fアトリウム空間“グランパティオ ライブラリー&アート”は「素敵な偶然に出会える場所」がコンセプト。設計デザインを手掛けた建築家永山祐子による約700個のペンダントライトが星空のように降り注ぐ。〈ソルソ ファーム〉プロデュースの植栽にも心奪われる。気鋭のアーティストやキュレーターセレクトの作品展示も楽しい。

本館4F

最旬メンズアイテムは 〈CSケーススタディ〉で。

海外の人気メゾンはもちろん、日本の新進気鋭のデザイナーのアイテムも扱うタカシマヤオリジナルのセレクトショップ。トレンド性や話題性のあるブランドが豊富で、今なら〈タラス〉の定番人気アイテムをはじめ、デニムの〈One-o-Five〉、デザイナー福菌英貴による日本のファッションブランド〈ウィーウィル〉など話題のブランドが揃う。

2

TAMAGAWA TAKASHIMAYAS・C

快適空間が魅力の〈玉川高島屋S・C〉。

ラグジュアリーからカジュアルまで “上質な日常”が揃う。

玉川高島屋S・Cは、日本初の本格的郊外型ショッピングセンターとして1969年に開業。百貨店を核に多数の専門店が集まっているのが特徴で50周年のリニューアルを経て現在に至る。ショッピングだけでなく、コミュニティクラブやエステサロンなどの体験型サービスもあり“タマタカ”の愛称で二子玉川のランドマークとして存在。また、都心の百貨店とは違い、館全体のゆったりとした快適な空間が魅力。

構成&文=大嶋慧子 composition&text: Keiko Oshima



【タラス】

【ウィーウィル】

右上:半袖シャツ3万3000円(ウィーウィル/玉川高島屋S・C) 左上:フーディ3万7400円、Tシャツ1万9800円、ハーフパンツ3万800円(以上タラス/玉川高島屋S・C) 下:デニムジャケット5万2800円(One-o-Five/玉川高島屋S・C)

【One-o-Five】

コスメやシューズの独自のセレクトも冴える。

ファッションにこだわりを持ち、足元のおしゃれにも手を抜かないメンズのためのシューズのセレクトコーナー〈シューメゾン オム〉。4Fの一部を使った広いスペースでゆったり買い物を楽しめる。また1Fにある自然派化粧品をメインとした〈ベルナチュレール〉は壁面ディスプレイが中心でメンズでも入りやすい雰囲気。

3

本館4F シューメゾン オム



[サントーニ]



[コール ハーン]



[クロケット&ジョーンズ]

右:フィット感抜群のモデル。タッセルローファー各11万円(以上クロケット&ジョーンズ/玉川高島屋S・C) 上:広めの足幅がこの上なく快適なスウェードブーツ15万1800円(サントーニ/玉川高島屋S・C) 下:クラシックスタイルに最新機能を搭載し、快適さを追求したビジネスシューズ。"ゼログラウンド ウイングチップ"4万2900円(コールハーン/玉川高島屋S・C)

本館4F

〈ボス〉から話題のコレクション登場! "BOSS X SHOHEI OHTANI"。

高島屋のインショップに話題の"BOSS X SHOHEI OHTANI"カプセルコレクションが登場。〈ボス〉のブランドアンバサダーでもある大谷翔平選手が〈ボス〉とコラボレーションしたアイテムがショップに並ぶ。キャンペーンで大谷選手が着用したものと同一アイテムを手に入れる絶好のチャンス。

右:オンはもちろん、オフスタイルにも活躍する万能ジャケット11万8800円 左:胸に入ったロゴがコラボレーションの証。清潔感あふれるポロシャツ3万1900円(以上BOSS X SHOHEI OHTANIカプセルコレクション/玉川高島屋S・C)



4

[ボス]



5

玉川高島屋S・C専門店にも人気のショップが揃う。

玉川高島屋S・Cは本館、南館、西館、東館、アイビーズプレイスなどの館とエリアで構成されている。南館を占める専門店の中でも1Fにある〈ジェームス パース〉と道を隔てたアイビーズプレイス内の〈ロンハーマン〉は人気の買い物スポット。ゆっくりと訪れたい。



アイビーズプレイス

[ロンハーマン]

本館から離れた場所にあるアイビーズプレイスも(玉川高島屋S・C)の一部。ここはまさに〈ロンハーマン〉の館。メンズ、レディース、リビング、キッズなど幅広く扱う。3Fにはカフェも併設。店内94席のほかにテラス席もあり、テラス席は嬉しいことにペット可。



南館1F

[ジェームス パース]

アメリカの西海岸のライフスタイルを取り込んだ、ハイクオリティなカジュアルブランド〈ジェームス パース〉。南館に入って左の一番奥のスペースにあり、落ち着いた寛ぎのある空間で、じっくりと買い物を楽しめる。内装もまさに"タマタカ"スタイルにマッチ。

本物を知る大人のための6ブランドから厳選。

ラグジュアリー

贅沢な非日常へと誘う、自分らしい旅の相棒たち。

非日常に身を置くことによって、心身ともにリラックスすれば斬新なアイデアも湧いてくる。

だからこそ日頃多忙なビジネスマンにとって旅は大切。そして、そんな大人の旅にはラグジュアリーなアイテムがよく似合う。

最高の相棒を携えての旅は、1人でもパートナーとでも、より充実したものになること間違いなし。

構成&文=大嶋慧子 composition&text: Keiko Oshima



カラーはダークベージュ、ダークブラウン、ブルー、オリーブグリーン、ライトグレー、ブラックの6色展開。各20万7900円(ゼニア/ゼニア カスタマーサービス)

1 ZEGNA

[ゼニア]

足元からリラックスできる こだわりのカジュアルシューズ。

ラグジュアリー感と着心地を両立するブランドとして、旅慣れた大人からの信頼も厚い(ゼニア)。快適な履き心地のシューズ“トリプルステッチセカンドスキン”は、よく馴染んだグローブのようにフィットし、驚くほど軽い。セカンドスキンの原点は、グローブのレザーを靴に応用するという大胆な発想によるもの。上級職人ワザが旅を快適にしてくれる。

2

BRUNELLO CUCINELLI

[ブルネロ クチネリ]

リラックスした中でも 品のよさが光るアイテム。

カラーカシミアからスタートし、現代的なエレガンスとテイラードスタイルが融合したイタリアを代表するブランド。そんな(ブルネロクチネリ)の上品かつスポーティなスタイルはまさに旅にマッチ。



コットン&リネンキャバルリーツイルにカーフスキンのディテールを組み合わせたレトロ情緒あふれるバックパック。65万8900円(ブルネロクチネリ/ブルネロクチネリ ジャパン)



カーフスキンのメッシュ編みのベニローファー。旅先の足元をスタイリッシュに。21万7800円(ブルネロクチネリ/ブルネロクチネリ ジャパン)

プリンス オブ ウェールズ柄の軽量天然素材を使用したブルゾン。57万7500円(ブルネロクチネリ/ブルネロクチネリ ジャパン)





サファイアブルーのグレイ
ンレザーを使用したバック
パック。経年変化を楽しめ
るので一生物。W42×H
50×D18cm。47万7400円
(プリオニ/プリオニ ク
ライアントサービス)



3

BRIONI

【プリオニ】

上:空気のような軽い仕立
でのジャージブレザー。
51万7000円 下:ニットと
スウェード素材なので、レ
ジャージパンツの足元にびつ
たり。12万7600円(以上プ
リオニ/プリオニ クラ
イアントサービス)

しなやかなジャケットで
旅先でもエレガンスを忘れない。

最高級の素材と職人のハンドワークにより、軽くしなやか
で着心地のいいスーツを実現したブランド。上のジャージ
ブレザーもカシミアやリネンなどの天然素材を使いなが
らも自然なストレッチが入っているので、機内でも快適。

5 TAE ASHIDA
【タエ アシダ】



ホールガーメント仕立ての“ニットジャーディガン”。着るほ
どに身体に馴染み、細身のラベルと技ありシルエットでスタ
イルアップ。14万3000円(タエ アシダ/ジュン アシダ)



バカンスでも便利な
“ジャーディガン”を1着。

ジャケットとカーディガンのいいところ取りを
したのがこれ。その名も“ジャーディガン”。デ
ザイナー 芦田多恵が手掛けるコレクションラ
インは、アクティブで都会派の男女に向けて、
クオリティの高いお洒落を提供してくれる。

4 ETRO
【エトロ】



右上:“ヴェラ”が今期メ
ンズ向けに登場。2ウェ
イ仕様でカーフスキン製。
W42×H26×D19cm。66
万4400円 左上:フロー
ラルプリントのリネン&
シルク混素材製のショール。
端はフリンジ。6万
4900円 下:ニットはジ
オメトリックパターン
のコットンジャカード織り。
10万8900円(以上エトロ
/エトロ ジャパン)

6 JIMMY CHOO
【ジミー チュウ】

スタッズだけじゃない!
こんな優しい快適アイテムも。

ロンドン発のブランド(ジミー チュウ)。このブランド=スタ
ースタッズというイメージを浮かべがち。でも、こんな見た目
もソフトで優雅、しかも使っている快適な靴やバッグも充
実している。ロゴ入りのトートバッグはユニセックス使いで。



上:正面にロゴを配したラフィア風のバ
ッグ。W38×H29×D11cm。16万9400円
右:シンプルなエスパドリーユもロゴ入
り。8万300円(以上ジミー チュウ)

旅に華を添えてくれる
(エトロ)のテキスタイル。

テキスタイルメーカーからはじまったブランドというだけに、き
め細やかなパターンワークが美しく、まさに旅先で身につけた
くなるアイテムが多彩に揃う。バッグはユニセックスで使える
アイテムも多く、なかでも右上の“ヴェラ”は人気のシリーズ。

ドライブも旅先もラグジュアリーに。
**旅慣れた大人が選ぶ
快適なジャケット。**

旅行やドライブにおける1番の目的は、非日常を楽しむこと。そんなとき、特別な気分を味わえるジャケットを相棒にしてみるのはいかがでしょうか。きっと旅の装いが見違える高揚感と一段上の快適さで、最高の“非日常”を楽しませてくれる。もちろん、とっておきのリゾートやレストランにもよく映え、一流のゲストとしてふるまう自分の姿に、着てきてよかったと思えるはず。

写真 = 野口貴司 スタイリング = 中川原 寛 ヘア & メイク = 中嶋竜司 文 = 遠藤 匠
構成 = 大嶋慧子 撮影協力 = 鎌倉カントリークラブ
photo : Takashi Noguchi styling : Kan Nakagawara (CaNN)
hair&make-up : Ryuji Nakashima (HAPPS) text : Takami Endo
composition : Keiko Oshima special thanks : KAMAKURA COUNTRY CLUB

**GIORGIO
ARMANI**

**シルクの心地よさを上品に
味方につけられる1着を。**

着丈が少し長いゆったりシルエットを描いているがゆえに、美しいドレープと落ち感が印象的に映るシルクジャケット。ニュアンスのあるグレーの配色も特徴的で、ベージュのオープンカラーシャツや白のパンツといった優しげな配色の服を合わせると、休日らしいリラックス感と上品さの両方を強く印象づけられる。加えて、長めな着丈は、春のワイドパンツとも好相性。上下ともに締めつけ感のない着心地で、開放的な気分を底上げしてみるのも悪くない。

肩を少し落として着るオーバーシルエットのジャケットは、オープンカラーシャツとも相性がよく、肩の力が抜けたジャケットスタイルを楽しめる。羽織りのような優しい着心地も魅力。ジャケット51万7000円、シャツ18万7000円、パンツ19万5800円、ポケットチーフ1万8700円、シューズ19万2500円、手に持った帽子11万8800円、バッグ23万1000円(以上ジョルジオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)

見た目は精悍に、そして
着心地はとびきり軽快に。

プリンス・オブ・ウェールズチェックがクラシカルな魅力を放つこのジャケットは、シャープなウエストラインが印象的。脇をシェイプさせたことによってバストまわりの凛々しさを強調したシルエットが、カジュアルなインナーを合わせたときでさえ、エレガントさを印象づけてくれる。一方で、ジャケット自体はハーフライナー仕様で軽やかな着心地に仕上がっている。ストレスなく着られる仕立てだから、ドライブの相棒としても申し分のない快適さを享受できる。

Vゾーンは少し広めな設計になっているので、ボタンをとめて着てもどこかリラックスした印象に。そのうえでラベルに幅を持たせた作りによって、エレガントに威風堂々とした印象で着こなせる。ジャケット70万4000円、インナー24万2000円、パンツ19万8000円、ポケットチーフ3万8000円(以上トム・フォード/トム・フォードジャパン)、サングラス6万6000円(トム・フォードアイウェア/トム・フォードジャパン)、その他はスタイリスト私物

TOM FORD



BERLUTI

休日のネイビージャケットは
手触り一級品のスウェードで。

美しく整った起毛感によって、深みのあるネイビーカラーが引き立つスウェードジャケット。身体を優しく包み込むような着心地ながら、凛々しい肩線や身体の曲線に美しくフィットするシルエットから仕立てのよさが感じられる。開襟シャツを合わせる休日らしい着こなしでさえ品格を印象づけられる。フルライニングの裏地には、ブランドを象徴する“スクリットジャカード”が織り柄として描かれており、脱ぎ着する際も目を楽しませてくれそうだ。

合わせたオープンカラーシャツは、スウェードジャケットの“アントラシト・ブルー”が引き立つライトブルーに。スリッポンもブルー系で揃えることで着こなしがバランスよくまとまり、軽快な配色もパンツもよく映える。ジャケット115万5000円、シャツ13万900円、パンツ13万5300円、シューズ18万400円、サングラス5万2800円、バッグ39万3800円(以上ベルルッティ/ベルルッティ・インフォメーション・デスク)、その他はスタイリスト私物



LORO PIANA

ウェルドレッサーの品格を 味方につけられる1着。

ブランドを飛躍に導いた中興の祖で、稀代のウェルドレッサーでもあったセルジオ・ロロ・ピアーナのエレガンスに敬意を表した1着。バージンウールを贅沢に使って仕立てたその佇まいからは、ダブルブレスト特有の品格が感じられる。一方、着心地は軽やかで、リラックスした印象を与えることができる。シェービングによってスムーズに整えられた平織りのウールは、自然な弾力で美しいシルエットを描く一方、しなやかな肌当たりも快適そのもの。

エレガントにして軽快なジャケットは、バカンス気分を感じさせる純白の開襟シャツにもよく映える。男：ジャケット59万5100円、シャツ19万2500円、パンツ9万3500円、シューズ14万4100円(以上ロロ・ピアーナ/ロロ・ピアーナジャパン)、その他はスタイリスト私物。女：ケーブ40万2600円、スカート57万7500円、帽子13万2000円、シューズ15万6200円(以上ロロ・ピアーナ/ロロ・ピアーナジャパン)



Information

ショールームで最新モデルが体感できる。



グレカレ GT

- エンジン型式:直列4気筒 eBooster + 48V BSGマイルドハイブリッド
- 総排気量:1995cc
- 最大出力:221kW(300ps)/5750rpm
- 最大トルク:450Nm/2000rpm
- 最高速度:240km/h
- トランスミッション:8速オートマチック
- 全長×全幅×全高:4845×1950×1670mm
- 価格:997万円



グラントウーリズモ モデナ

- エンジン型式:ネットウー/V6 ツインターボ
- 総排気量:2992 cc
- 最大出力:361kW(490ps)/6500rpm
- 最大トルク:600Nm/2500-4500rpm
- 最高速度:302km/h
- トランスミッション:8速オートマチック
- 全長×全幅×全高:4960×1955×1410mm
- 価格:2444万円

上:新型「グラントウーリズモ」はパワーとラグジュアリー、伝統と革新など、相反する要素を見事に両立した1台に仕上がっている。右上:天然レザーやウッドなど厳選されたマテリアルを惜しげもなく使用したインテリアはクラフトマンシップの賜物。後席も大人2人が乗車できる十分な室内スペースが確保されている。右下:レース譲りのハイパフォーマンスなV6ツインターボエンジンを搭載するにふさわしく、レースカーのデザインを巧みに取り入れている。力強さだけでなく、グラマラスかつ流麗なボディラインが目を奪う。

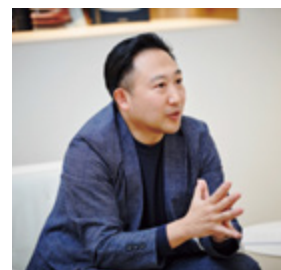


MASERATI

玉木一史ジャパン ジェネラルマネージャーに聞く イタリアの至宝〈マセラティ〉の 真の魅力とは？

SUV「グレカレ」が日本カー・オブ・ザ・イヤーの「10ベストカー」に選出されるなど、日本の高級車市場においてますます存在感を増しているイタリアの名門〈マセラティ〉。日本市場を統括する玉木一史に、このブランドが好調である理由を分析してもらった。

写真=正重智生 文=吉田 巖 構成=堀川博之
photo: Tomoo Syoju (BOIL) text: Iwao Yoshida (Jumanbariki) composition: Hiroyuki Horikawa



マセラティ ジャパン
ジェネラルマネージャー
玉木一史



「レヴァンテ」に続く〈マセラティ〉のSUV第2弾としてデビューした「グレカレ」。日本の道路事情にフィットしたサイズにして、機能や実用的な装備が充実したモデルとして早くも高い人気を博している

イタリアンラグジュアリーを体現したクルマ作りが、五感に響く。

高級スポーツカーブランドの中でも今年110周年を迎えた〈マセラティ〉ほど、「イタリアンラグジュアリー」を濃密に感じさせるクルマはないだろう。時代を超えて美しさを放つタイムレスなデザイン。決して派手すぎず、どんな景色にも馴染むのが〈マセラティ〉。なかでも新型「グラントゥーリズモ」は〈マセラティ〉の象徴的なモデルであり、2023年満を持して日本市場に展開された。

玉木一史は、「マセラティ」こそが「グラントゥーリング」という概念をクルマにもたらした存在であり、今なおすべてのクルマがそのコンセプトを受け継いでいると語る。

「1914年にレース工房として出発した

〈マセラティ〉がはじめてロードカーを出したのは1947年。この「A6 1500」はレースにそのまま出場できる性能を備えながら、長距離移動も快適にこなせたことで、当時の自動車業界に大きな衝撃を与えました。この成功を受け、その後もレーシングエンジンを搭載した「3500 GT」や「5000GT」といった傑作を世に送り出したのです。以来、レース譲りのパフォーマンスと、長旅を快適に過ごせる性能との両立は、我々の根底に流れる大切なDNAです」

この春、東京で開催されたフォーミュラEで優勝を飾った〈マセラティ〉。常にレースと密接な関係にある。

「ルネッサンスの時代から多数の天才を

輩出するなど、イタリアは芸術分野に関しては豊富な歴史を持ちます。〈マセラティ〉のデザインには、そうしたイタリアらしい美へのこだわりが濃厚に息づいています。しかもその美しさは一過性ではなく、50年以上経っても色褪せない。そのあたりは世界中のクラシックカーレースで走る〈マセラティ〉を見れば納得いただけるのではないのでしょうか」

「グラントゥーリズモ」の室内は極上のレザーシート、イタリア製最高級スピーカー〈ソナス・ファベール〉、最新のインフォテインメントシステムなど、快適で優雅なドライブが楽しめる仕様に。官能的かつ流麗でありながら力強いデザイン、伝統のクラフトマンシップ、最新テクノ

ロジーの融合、V6ツインターボのパワフルなエンジンと快適性といった二律背反の性格を持つ〈マセラティ〉のアイコン的なラグジュアリークーペだ。

「ミッドサイズのSUV「グレカレ」が、日本カー・オブ・ザ・イヤー2023-2024の「10ベストカー」に選出されました。選出はブランドにとって初のことであり、とても誇りに感じています。ちなみにこの「グレカレ」は、1000万円を切る価格から展開しており、〈マセラティ〉の新たなファンを開拓する役割を担い、早くも人気を博しています。我々のモデルを通して真のイタリアンラグジュアリーを体感していただき、人生を豊かに彩っていただけたら幸いです」

Early Morning →



月の表面に反射する白っぽい太陽の光にインスピレーションを得た、「シルバームーン」のダイヤル。ゴールドのインデックスも映える



PORTUGIESER CHRONOGRAPH

[ホルトギーゼ・クロノグラフ]

1998年以来、コレクションの柱として愛されてきたクロノグラフ。6時位置にスモールセコンド、12時位置に30分積算計を垂直に配置した、読み取りやすい文字盤が特徴的。ケース径41mm、自動巻き、SSケース、アリゲーターストラップ、3気圧防水。117万7000円(IWC)

IWC

〈IWC〉“ポルトギーゼ”の新作に隠された物語とは!?

移り変わる空を表現した
ダイヤルで手元に品格を。

歴史あるブランドの時計ならではの魅力のひとつが、背景にある“物語”を楽しむこと。〈IWC〉の新作では、そんな物語を、移り変わる空を表現したダイヤルで視覚的に楽しめる。清々しい朝から夕暮れに至り、また新しい1日へ。そんなロマンを感じるストーリーを、手元のお洒落で楽しもう。

ブルゾン77万円(ダンヒル)、サングラス5万9400円(ダンヒル/ケリング アイウェア ジャパン カスタマーサービス)

写真=野口貴司 スタイルング=中川原 寛 ヘア&メイク=中嶋竜司 文=遠藤 匠
photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara (CaNN)
hair&make-up: Ryuji Nakashima (HAPP'S) text: Takami Endo

Sunset/Night

Afternoon

Noon

今

回、新作がお目見えした「ポルトギーゼ」は、1868年創業の〈IWC〉で最も古く、プレステージ性の高いコレクションのひとつ。それゆえに端正かつ美しいそのダイヤルには、四半世紀以上もほぼ手を加えられることがなく、普遍的な美しさを現代に伝えている。そんな歴史ある名作のダイヤルで、移り変わる空に思いを馳せることができたら、ロマンを感じないだろうか。それを実現してしまったのが、4月にジュネーヴで開催された「ウォッチズ&ワンダース」でお披露目されたばかりのこちらの新作。右から、早朝の空に浮かぶ銀色の月を表現した「シルバームーン」、光に満ちた昼間の空を表す「ホライズンブルー」。そして、黄昏時に向かう時間帯の柔らかな陽光を表現した「デューン」、黒曜石のような夜空を表す「オプシディアン」といった4つのダイヤルで、ときの流れを感じることができる。昼と夜の永遠のサイクルをヒントに表現した独特な配色の文字盤は、15層の透明ラッカーを塗布したうえで精密に研磨し、ハイグロス仕上げなどで磨き上げたもの。60もの段階を経る複雑な工程から生み出されたその仕上がりもまた、理屈抜きで魅了されてしまう美しさを讃えている。さて、あなたならどの空色で老舗が新たに紡いだ「物語」を楽しみたい?



明るく透明感のある「ホライズンブルー」。明るい太陽の光が降り注ぐ、午後の早い時間帯の空にヒントを得てこのライトブルーを表現

PORTUGIESER AUTOMATIC 40

[ポルトギーゼ・オートマチック 40]

初代「ポルトギーゼ」のダイヤルの佇まいを受け継ぎながら、スリムになったケースで洗練された印象に。60時間のパワーリザーブが実現した、自社製キャリバー「82200」を搭載。ストラップは、質の高いサントーニ社製。ケース径40.4mm、自動巻き、ホワイトゴールドケース、カーフストラップ、5気圧防水。275万5000円 (IWC)



PORTUGIESER AUTOMATIC 42

[ポルトギーゼ・オートマチック 42]

2000年の誕生以来、世界で愛されてきたクラシカルな佇まいのドレスウォッチ。搭載した自社製キャリバー「52011」は、7日間のパワーリザーブを誇る。秒針停止機能付きスモールセコンドに加え、6時位置の日付表示で実用性にも配慮。ケース径42.4mm、自動巻き、SSケース、アリゲーターストラップ、5気圧防水。187万円 (IWC)



沈みゆく太陽が金色の光を放つ、夕暮れの幻想的な雰囲気をイメージした「デューン」。針やインデックスは同系色ながら視認性が高い



PORTUGIESER CHRONOGRAPH

[ポルトギーゼ・クロノグラフ]

「ポルトギーゼ・クロノグラフ」は、18Kレッドゴールドケースも用意。裏蓋からは、伝統的なコラムホイール・デザインを持つ自社製キャリバー「69355」を鑑賞できる。秒針停止機能付きスモールセコンドと、ストップウォッチ機能が備わる。ケース径41mm、自動巻き、レッドゴールドケース、アリゲーターストラップ、3気圧防水。267万3000円 (IWC)



黒文字盤に映えるゴールドメッキの針とインデックス、ゴールドのアプライドを採用し、夜空に輝く都市の灯火を表現した「オプシディアン」

Information

最近オープンした「IWC 表参道ブティック」に続き、〈IWC〉を含むラグジュアリーウォッチやジュエリーメゾンの世界観を体験できる「タイムヴァレー」が麻布台ヒルズにオープン。

Column



メルセデスAMGと製造技術に対する情熱を共有。

〈IWC〉はメルセデスAMGと2004年から提携。グレード5のチャタン、カーボンファイバーなど自動車製造に使われる素材の特別モデルを発表。写真はAMGのダッシュボードクロック。



Urban Safari GOLF COMPETITION

UrbanSafari

OPEN 2024

参加者募集!

概要

日程	2024年5月27日(月)
場所	ザ・ロイヤル ゴルフクラブ 〒311-2117 茨城県銚田市大蔵200 TEL:0291-39-7511
参加費	お1人様 3万円(税込) キャディ付きプレイ費、昼食、 パーティ費、参加費を含む
競技方法	ペア戦:ベストボール方式 ※ただし、チャレンジ&アトラクションホールあり
ドレスコード	スマートカジュアル ※襟付きジャケットの着用が必須となります ※プレイ中も襟付きウェアの着用が必須です ※モックネックはNGとさせていただきます

唯一無二のラグジュアリーなゴルフスタイルを感じてほしい!

今年も『Urban Safari』の ゴルフコンペ開催決定!

昨年、大好評だった初の『Urban Safari』主催のゴルフコンペ。本当の遊びを知る、大人の男女に提案するラグジュアリーなゴルフスタイルとして、開催した大会を今年も実施。今回、会場となるのは昨年同様に、世界に通じるニッポンのプロフェッショナルの叡智を注ぎ込んだクラブとして名高い“ザ・ロイヤル ゴルフクラブ”。

贅沢なつくりのクラブハウスに一歩足を踏み入れた瞬間から、非日常を感じられるラグジュアリーな空間に心奪われ、ラウンドへの期待に胸が躍るはず。日本最長を誇る全長8143ヤードのコースは、フラットでありながらもアンジュレーションやラフなど戦略性に富んだレイアウトになっており、ゴルフ本来の楽しみを存分に味わえる。

今回の募集は、パートナーや友人といった“ペア”での参加が条件。そして、競技方法はペア戦ベストボール方式だから、初心者や女性でも優勝を狙えるチャンスがあります。アトラクションホールや、豪華景品があたる抽選会など、楽しいコンテンツもたくさん用意しています。この機会に是非、国内随一の戦略性に富んだ“世界基準”のコースにチャレンジしてみませんか? ベストコンディションの初夏のグリーンがみなさまのご参加をお待ちしております。

募集詳細、エントリーはこちらから

<https://safari lounge.jp/online>



上記URLから応募フォームにアクセス。必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。
募集定員は40組80名です。エントリーはお早めに!

※応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。応募締め切り後にメールの送信をもって当選の発表と代えさせていただきます。
※本イベントのスケジュール・内容は都合により変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※本イベント中、または本イベントの参加の行程で発生した事故、ケガ、疾病、所持品の紛失または破損などによるいっさいの損害について、主催者は、主催者の責めにより発生した損害を除き、責任を負いかねます。

1

EA7
EMPORIO ARMANI

[EA7 エンポリオ アルマーニ]

黒トップ×白ボトムで
若々しさと清潔感を両得。

トップに白、ボトムに黒という組み合わせは、スタンダードかつレトロな印象。その色合わせを逆にすれば、黒トップの引き締まった印象から若々しく、白ボトムの爽やかさでクリーンな雰囲気。そんなスタイルの主演に据えたポロシャツは、ゴルフをはじめ、あらゆるスポーツにオススメ。通気性に優れた糸を使用した「ヴェントス7」生地で作られて、UPF50+とUVカット性も優秀と、夏ゴルフを快適にサポート。

男:ポロシャツ 1万8700円 (EA7 エンポリオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、パンツ 6万9300円 (エンポリオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン) 女:ポロシャツ 1万8700円、スカート 1万7600円、サンバイザー 1万2100円 (以上EA7 エンポリオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、スニーカー 6万8200円 (エンポリオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、キャディバッグ実勢価格3万5200円 (テラーメイド/テラーメイド ゴルフ) ※実勢価格は編集部調べ

Urban
GOLF STYLE* Vol.7

今こそゴルフはクラシックスタイルで。

やたら派手な服が多い最近のゴルフファッション。しかし、いい大人の男が派手すぎる色柄ではしゃぐのは少しいただけない。ゴルフは今も昔も、紳士のスポーツ。お連れレディのスタイルを引き立てるべく、落ち着いたモノトーンカラーでまとめた、クラシックスタイルで臨みたい。

写真=野口貴司 スタイリング=中川原 寛 ヘア&メイク=中嶋竜司

文=八木悠太 構成=大嶋慧子 撮影協力=鎌倉カントリークラブ

photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara (Ca.VN)

hair&make-up: Ryuji Nakashima (HAPP'S) text: Yuta Yagi composition: Keiko Oshima
special thanks: KAMAKURA COUNTRY CLUB

PEARLY GATES

[パーリーゲイツ]

夏でも我慢いらすのネイビーは上等機能で快適。

夏ゴルフは“ポロイチ”姿が定番だが、見た目にも感覚的にも暑いためか、ダークなネイビーを選ぶ人は少なかった。が、素材の異なる糸をブレンドすることで生地に凹凸感を出し爽やかな肌触りに仕上げた1枚なら、余裕たっぷりな涼しげプレイが可能。吸汗速乾や透け防止など高い性能も嬉しい。



3

ポロシャツ2万2000円、キャディバッグ9万7900円、ケース付き3個セットのゴルフボール3740円 (以上パーリーゲイツ)

FootJoy

[フットジョイ]

クラシックデザインの靴でエレガンスを極める。

いくら服をまとめても足元がスポーティなタイプだと、せっかくのクラシックスタイルも台無し。時代を超えて愛されるサドルシューズ風のデザインで仕上げれば、貫禄も十分に大人なスタイルが完成。クロコダイル型押しやパーフォレーションなど、オーセンティックなディテールも見逃せない。

シューズ2万6400円(フットジョイ/アクシネット ジャパン インク)、バタ- 6万5000円、12個セットのゴルフボール7150円(以上タイトリスト/アクシネット ジャパン インク)



4

ベスト4万9500円、ポロシャツ4万2900円、パンツ5万8300円、サンバイザー1万6500円、グローブ8800円 (以上マーク & ロナ/マーク & ロナ表参道ヒルズ店)、その他はスタイリスト私物



2

MARK & LONA

[マーク & ロナ]

精悍さも貫禄も等身大に演出できる黒の重ね着。

あざやかなターフの上では、あざやかなカラフルな配色よりもシックで都会的な白・黒・グレーの配色のほうが洒落た印象に。さらに定番の着こなし術であるレイヤードを駆使すれば、スタイルに立体感が生まれてこなれ感も増す。ともに吸放湿性に優れるポロ&ベストで、レトロかつ爽やかにプレイしたい。

Polo Golf

[ポロ ゴルフ]

レトロな印象のグラフィックで
ノーブルな白黒姿を格上げ。

相手への敬意や礼儀も、大人ゴルファーに欠かせない要素。お連れの彼女は、ゴルフと同じ紳士淑女のスポーツ、テニスを思わせるクラシックスタイル。その隣に並ぶなら、彼女の魅力を邪魔しない、落ち着きあってノーブルなグレーがメインの白黒グラデで。ベストは吸水速乾やUVカットなどで体感温度を下げるクールマックス、ポロシャツは蒸れに強いクラルスと、どちらも高性能素材で快適プレイを提供してくれる。



5

男:ベスト1万9800円、ポロシャツ2万2000円、パンツ2万9700円、キャディバッグ4万9500円、グローブ6600円(以上ポロゴルフ/ラルフ ローレン)、その他はスタイルリスト私物 女:ニット3万6300円、ポロシャツ1万9800円、スカート2万5300円、サンバイザー 1万2200円、グローブ6600円、キャディバッグ4万7300円、ヘッドカバー各7920円(以上ポロ ゴルフ/ラルフ ローレン)

PEARLY GATES

〈パーリーゲイツ〉で誰よりもゴルフを楽しむ。

プレイもアフターゴルフも
優雅にハッピーに。

快適性能を備えるのが当たり前となったゴルフウェア。ではどのように選べばいいのか。ハードルが低くなったとはいえ、ゴルフは今も昔も紳士のスポーツ。そして大自然の中、存分にカラダを動かしてリフレッシュできる、贅沢なレジャーでもある。となると、エレガントでアクティブな印象を存分に醸せる〈パーリーゲイツ〉のウェアが最適。

写真=野口貴司 スタイリング=中川原 寛 ヘア&メイク=中嶋竜司 文=八木悠太
構成=大嶋慧子 撮影協力=鎌倉カントリークラブ

photo : Takashi Noguchi styling : Kan Nakagawara (CaNN) hair&make-up : Ryouji Nakashima (HAPP'S)
text : Yuta Yagi composition : Keiko Oshima special thanks : KAMAKURA COUNTRY CLUB

アフターゴルフをハッピーにするには
ネイビーとホワイトのコーデで
凛とした清潔感をアピール。



(右ページ)いい景色の中で過ごすチルなひとときは、白とダークネイビーが基調のコーデでシックに装いたい。男:ポロシャツ 2万6400円、パンツ3万800円、ベルト2万900円、シューズ3万9600円(以上パーリーゲイツ)、その他はスタイリスト私物
女:ワンピース3万6300円、シューズ3万9600円、バッグ2万900円(以上パーリーゲイツ)

(左ページ)プレイ同様すっきりスマートに見せたい。色数を控えてコースに馴染むお洒落を。男:ポロシャツ2万4200円、ショートパンツ2万9700円、ベルト2万900円、帽子8580円、シューズ3万9600円、ソックス3520円、グローブ4620円、キャディバッグ9万7900円、DRヘッドカバー9460円、FWヘッドカバー9240円、UTヘッドカバー9020円(以上パーリーゲイツ) 女:ポロシャツ2万6400円、スカート3万3000円、サンバイザー7480円、シューズ3万9600円、ソックス3520円、グローブ4620円、PTヘッドカバー8800円(以上パーリーゲイツ)

今

でこそ多くの人が気軽に楽しめるレジャースポーツとなったゴルフ。しかし歴史を紐解くと、もともとは襟付きウエアどころか、ジャケット+シャツタイでのプレイが求められていた。それも一緒にラウンドする相手への、敬意や礼儀として。紳士どころか、貴族のスポーツだったことがよくわかる事例。そう考えると、軽装化が進み、快適機能に富んだ素材も次々と開発され……当時に比べれば、ずいぶんと楽にゴルフができるようになったものだ。

ただ、ウエアが快適になったからといって、適当な格好ではいただけない。今も昔も変わらず、ゴルフは紳士のスポーツ。ゆえに品格があってスマートな格好でプレイしたい。たとえば、同じく歴史のあるスポーツ、テニスのエッセンスを加えてエレガントな雰囲気を演出する。また美しい景色に馴染むよう、服装の色数を抑える。こんなふうに関心をもったコーディネートしたい。後はとびきりの笑顔とポジティブプレイをもって臨めば、いつも以上に楽しいラウンドになるはず。

プレイをハッピーにするには
明るくインパクトのあるモチーフで
モチベーションをあげる。

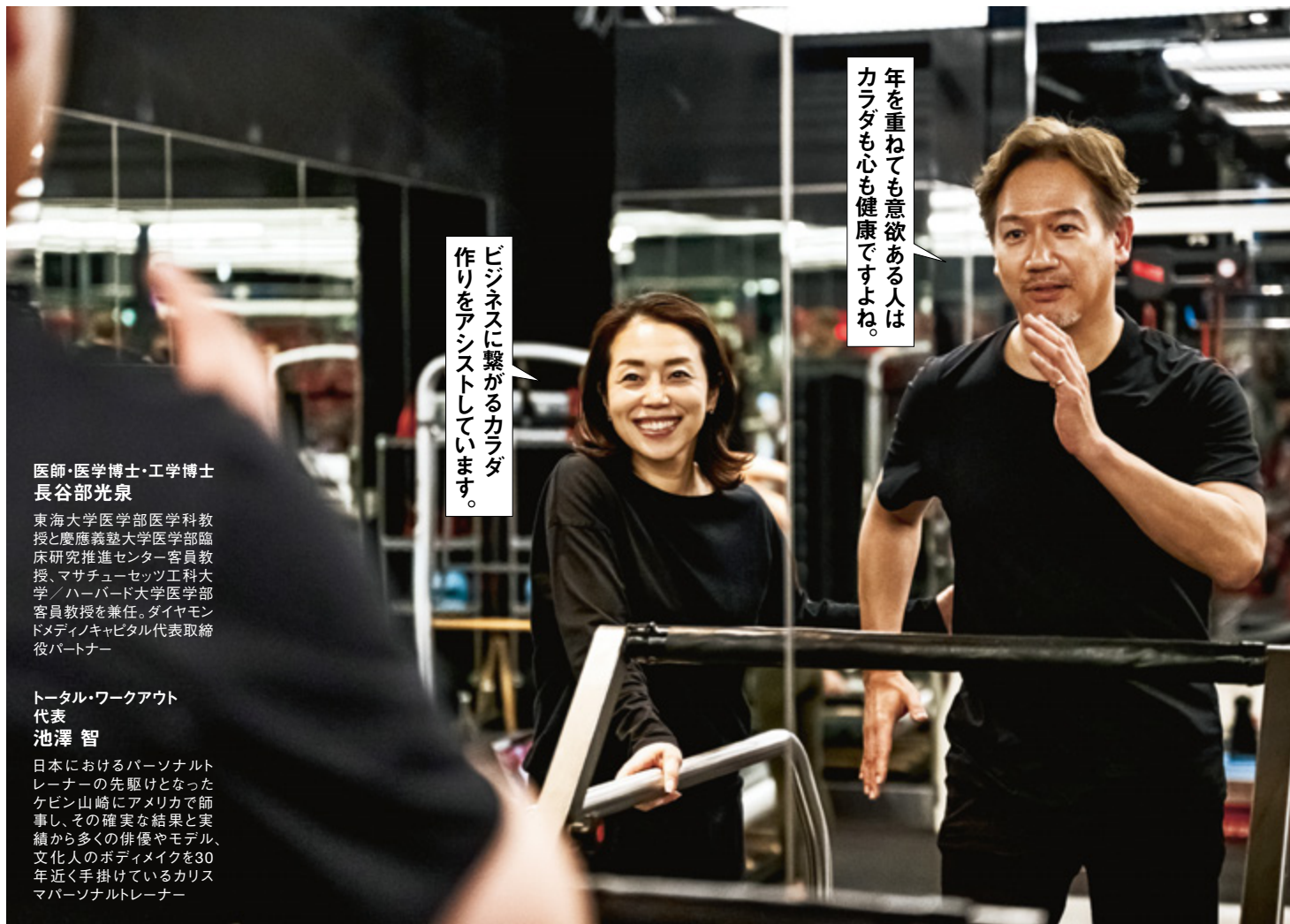


ACTIVE WELLNESS*

パフォーマンス高く働くためにカラダと向き合う。

いつまでもパフォーマンス高く仕事と向き合い、クオリティ・オブ・ライフも高くありたい。誰もが思うそんな理想を形にするうえで、自分のカラダと向き合う価値がある。今回はそんなテーマで、〈トータル・ワークアウト〉の代表・池澤 智がゲストと語り合った。

写真=仲山宏樹 構成&文=遠藤 匠
photo: Hiroki Nakayama(IL NIDO, STUDIO) composition&text: Takumi Endo



医師・医学博士・工学博士
長谷部光泉

東海大学医学部医学科教授と慶應義塾大学医学部臨床研究推進センター客員教授、マサチューセッツ工科大学 / ハーバード大学医学部客員教授を兼任。ダイヤモンドメディキャピタル代表取締役パートナー

トータル・ワークアウト
代表
池澤 智

日本におけるパーソナルトレーナーの先駆けとなったケビン山崎にアメリカで師事し、その確実な結果と実績から多くの俳優やモデル、文化人のボディメイクを30年近く手掛けているカリスマパーソナルトレーナー

ビジネスに繋がるカラダ作りをアシストしています。

年を重ねても意欲ある人はカラダも心も健康ですよね。

パーソナルトレーニングジムの先駆けとして、新しいウェルネスのあり方を提唱している〈トータル・ワークアウト〉。健康や美しさは、ただ待っているだけでは手に入らない。だからこそ、自分にとって本当に必要なものを知り、能動的にウェルネスを取りに行く必要がある。こうした考え方を“アクティブ・ウェルネス”として提唱している。今回のゲストである医師・医学博士・工学博士の長谷部光泉も、能動的にウェルネスを手にしたトレーナーの1人。はたして、どんな意識をもって自分のカラダと向き合っているのだろうか。

池澤 智 (以下池澤) 〈トータル・ワークアウト〉の会員様には会社や社会の中で大きな役割を担う方が多く、ビジネスに繋がるカラダ作りのためにパフォーマンスや生活の質の向上を目指す方が多数います。長谷部先生は社会的に重要なお仕事をされている方で、心臓血管カテーテル手術の専門医として現場に立ちながら、工学博士として医療機器の開発にも携わり、投資家としてベンチャーキャピタルのCEOやベンチャー起業の社外取締役も務めています。どんな意識からトレーニングをはじめたのですか。

長谷部光泉 (以下長谷部) 私は主に心臓血管カテーテル手術・画像診断学の分野で臨床・研究・教育に従事してきて、41歳で大学教授になった

のですが、それまでは寝ても覚めても手術と研究の繰り返しで不健康な生活でしたので、体調面に不安を感じていました。そうした中で、これから教授として20年以上やっていくうえで日本の医療にどう貢献できるのかを考えた場合、やっぱり自分も健康でなくてはならない。そう思ったことがきっかけです。

池澤 先生は現在、神経系トレーニングをメインでやられていますよね。

長谷部 トレーニングをはじめてみたらパフォーマンスが上がって、仕事でも疲れを感じないようになりました。これはスケジュールに入れるべきだということで、週2回仕事前の早朝の時間帯の予定に組み込みました。通いはじめて、同じ時間帯に60代でトレーニングをはじめたらパフォーマンスが驚異的に向上した80代の日本を代表する写真家の方がいて驚きましたね。今は長寿の時代ですから、長く健康に、しかもパフォーマンス高く働きたいと思う方は非常に多い。そうしたことを考えると、このように専門性の高いパーソナルトレーナーにアシストしてもらえる環境は非常に重要だと思います。ここでは脳梗塞の治療後の方がパフォーマンスを戻すために通うケースもありますし、予防医学という意味でも先取りをしている部分があるのではないのでしょうか。予防医学に加え、高齢化という観点からも医療とフィットネ

スの現場がタイアップしていく必要性はあると思います。それをしっかりとデータ管理のもとで行っていることは、未来の先取りでもあると思います。

池澤 どんなにカラダを鍛えていても、病気になる可能性は必ずあります。大切なのは、そうなったときに治療できるカラダや病気に勝とうと思える精神状態であることではないでしょうか。ところで先生は、これからもご自身のカラダと向き合っていくうえで、目標にしていることはありますか。

長谷部 私は現在54歳ですが、まだまだ自分自身のピークに達しているとは思ってなくて、今以上にもっとできることがあるんじゃないかと考えています。それを達成するためにも、80歳のときもパフォーマンスを落としていないことを目指したいですね。

Check!



トレーニング時に最適な水分補給飲料。

カルシウムの吸収を阻害する恐れのあるリン酸添加物を使用しない、スポーツドリンク“リハイドレーション・ウォーター”。電解質と糖質のバランス飲料なのでカラダにすばやく浸透され、水分をチャージできる。500ml。各230円(以上トータル・ワークアウト)

モデル着用はコレ!



BR 05 BLACK CERAMIC

[BR 05 ブラック セラミック]

丸みを帯びたスクエア型で、黒セラミックの質感の高さが際立つ。従来モデルは40mm径だが、黒は対象物を小さく見せる効果があるため、3針モデルには初の41mm径ケースが採用された。ケース径41mm、自動巻き、セラミックケース&ブレス、100m防水。113万3000円(ベル&ロス/ベル&ロス 銀座ブティック)

ジャケット参考商品、ニットポロ参考商品(以上カナリー/コロネット)、その他はスタイリスト私物

variation



BR 05 SKELTON BLACK LUM CERAMIC

[BR 05 スケルトンブラック ラム セラミック]

右: シースルー文字盤からブラックルテニウム仕上げの自動巻きムーブメント"BR-CAL.322"を鑑賞できるスケルトンモデル。ケース径41mm、自動巻き、セラミックケース&ブレス、100m防水。146万3000円(ベル&ロス/ベル&ロス 銀座ブティック) 左: スケルトンモデルには、ロジウムメッキのスケルトン針にグリーン夜光塗料を施したモデルも用意。こちらはスモークサファイアクリスタル製の文字盤を採用。500本限定モデル。ケース径41mm、自動巻き、セラミックケース&ブレス、100m防水。140万8000円(ベル&ロス/ベル&ロス 銀座ブティック)



BR 05 SKELTON BLACK CERAMIC

[BR 05 スケルトンブラック セラミック]

Bell & Ross

〈ベル&ロス〉の名作"BR 05"がさらに進化。
春の装いを格上げする
大人の軽快黒セラミック。

心地よさが増す気候とともに、軽快になるジャケットの装い。その手元を精悍かつ印象的に彩ってくれる相棒が、〈ベル&ロス〉からお目見えした。名作"BR 05"にセラミックをはじめ採用したこの新作は、力強さを感じさせる黒でありながらつけ心地は軽やか。春の装いを男らしく格上げしてくれそうだ。

写真=野口貴司 スタイリング=中川原 寛 ヘア&メイク=松本 恵

文=遠藤 匠 構成=大嶋慧子

photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara (CaNN) hair&make-up: Megumi Matsumoto

text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima

大 人のお洒落に欠かせない定番色であるがゆえに、その使い方にセンスが表れるのが黒。それを手元のお洒落で楽しませてもらえるのが、〈ベル&ロス〉の代表作"BR 05"の新作だ。最大の特徴は、シリーズ初のセラミックケースを採用していること。ご存知のとおり、セラミックはダイヤモンドに次いで硬い素材でありながら、鉄よりも軽量。耐久性に優れ、傷が付きにくいという利点がある一方、低刺激性でソフトな手触りなので、時計として身につけて

いても実に心地いい。時計の素材として使うには高度な技術を要するが、それをクオリティ高く用いた本作は、一体型ブレスレットの時計であるがゆえにセラミック自体の質感の高さも際立って見える。力強い黒とはまた違う、精悍かつ軽快な印象で、エレガントさも感じさせる黒。そんな黒セラミックを味方につけた"BR 05"を、この季節のジャケットスタイルで身につけてみてほしい。きっと着こなしを爽やかに引き締め、一段上のお洒落を楽しませてくれるはずだ。

ELEVATE YOURSELF*

時間がかかっても諦めないことが実を結ぶ。

ビジネスの世界で自分の道を切り開いた人は、どんなことに向き合い、結果に辿り着いたのだろうか。今回は、副業を求める人たちと企業を繋ぐ副業プラットフォーム事業を展開するeito.ct(エイトカラット)の保科拓也さんに、これまで大切にしてきたことを語ってもらった。

写真=正重智生 文=遠藤 匠

photo: Tomoo Syoju(BOLL) text: Takumi Endo



学生時代から憧れ、いつか手に入れようと思いつけたエディ・スリマンデザインの腕時計。これもまた、諦めないことで実を結んだことのひとつ。自分のやりたいことに向かって努力し続ける象徴として、思いの詰まった大切なアイテムだ

厚 生労働省の“働き方改革”を受けて副業を認める企業が増え、働き方がますます多様化してきた。こうした時代のニーズに対し、副業を探すと企業を繋ぐ副業プラットフォームを運営し、フランチャイズ事業として展開しているのが、〈エイトカラット〉の代表取締役社長の保科拓也さんだ。副業プラットフォームとは、登録ユーザーに対し、LINEを介して在宅あるいは隙間時間で収入を得られる仕事を斡旋する事業。案件元の企業が得た利益の一部が収益になる事業のため、ユーザーは元手0円で収入アップを図れるのが特徴。これをフランチャイズ事業として展開できる点が、他社にない強みだ。こう

した新しいビジネスは、自身の体験から生み出されたものだという。

「27歳で起業したのですが、取引先が事業をやめてしまったことなどが影響し、うまくいかない時期がありました。当時は長男が生まれたばかりでしたが、経済的に厳しい状況となり、副業で生活費を工面していたことがあるんです。そうした時期をなんとか乗り越えた後にコロナ禍となり、私のまわりにも収入面で困っている人が増えました。こういった方たちを、昔の自分のように副業で助けることができるのではないかと？ そう感じたのが、副業プラットフォームをはじめたきっかけです」

自身の経験を生かしたサービスが、利用者を増やすアイデアに繋がっているという。「ネットで募集している副業はたくさんありますが、なかには報酬が支払われないなど悪質なものもあります。私自身、安全な副業を見つけることに苦労したので、その部分をクリアすることを重視し、当社と取引実績のある企業を中心に、安心して副業ができる案件だけを提供しています」

事業を確立するまでに時間を要したが、

諦めずに取り組むことで結果を出した保科さん。こうしたマインドは、若かりし学生時代にも垣間見ることができる。

「若いときからファッションに興味があり、欲しいものがたくさんありました。なかでも憧れたのが、エディ・スリマンが〈ディオール〉のクリエイティブ・ディレクター時代に手掛けた腕時計です。いつか手に入れよう、そのために働こう、というヤル気にも繋がっていました。そう思い続けて、33歳のときにやっと念願の所有者になれたのです。諦めないで行動し続ければ、いつかきっと叶うと、自分に自信が持てるようになったきっかけでもあります」

事業登録者数は波に乗り1万3000人を超えたが、向き合うべき課題はある。「副業やフリーランスで仕事をしている方は日本に2000万人いるといわれています。その中には安全ではない副業でトラブルになっている人も。FC化することでそうした方々も安心して副業できる環境を広め、副収入アップのサポートを続けていきたいと考えています」

A:学生時代、朝5時から自主練をし、バスケット部に入ることを両親に認めてもらった。その努力の証のジャージ。これを着てバスケットに熱中していた B:社名のeito.ctは、自身と妻、2人の子供の名前の頭文字の組み合わせ。家族と一緒に過ごす時間を大切にしている。ロゴは、エイトを“永遠”を意味する無限大にかけて作成。



株式会社eito.ct
保科拓也さん

1982年、長野県生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科を卒業後、都銀に入社。その後ベンチャー系人材企業の立ち上げに携わる。27歳、営業代行で独立。現在は〈エイトカラット〉を含む3社の代表取締役を務める。

SEE THE WORLD FROM LUXURY LINER*

ラグジュアリークルーズ新時代到来、2024年注目の新造船。

ラグジュアリーさが加速的に増しているクルーズ船。豪華な船ほど小型化が進み、ゲスト数を絞ることで、上質なサービスやスペースの確保を実現。海の眺めなどの洋上ならではの体験と、洋上であることを忘れさせる充実した施設はきっと想像以上!

文=古関千恵子 text: Chicko Koseki

01 高級ホテルならではの極上のおもてなし。 The Ritz-Carlton Yacht Collection

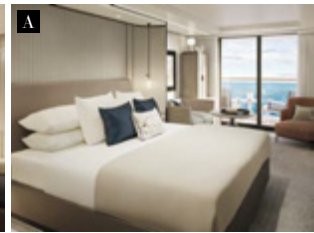
[ザ・リッツ・カールトン ヨットコレクション]

最 高級なホスピタリティが洋上で受けられるという、クルーズにおける新領域のウルトラ・ラグジュアリーなザ・リッツ・カールトン ヨット コレクション。そのセンセーショナルなデビューから約2年、2隻めとなる〈イルマ〉が今年9月に就航する。マルタ語で“水”を意味するこのスーパーヨットは、プライベートヨットのエレガントな美学からインスピレーションを得た、洗練された外観に高い機能性、そして親しみやすい雰囲気をもたらす。224のキャビンはすべてスイートでテラス付き。広さは

室内27.3㎡+テラス4.8㎡以上。エスプレッソマシンやプレミアムWiFi、フラットテレビをしつらえ、乗船時には冷えたボトルシャンパンも用意されている。究極のオーナーズスイートは広さ96㎡。広々としたテラスにはプライベートプールと屋外ラウンジまで。レストラン5カ所、バー6カ所、そして第1号の〈エブリマ〉で話題を呼んだ最後尾のデッキエリア“マリナー”やザ・リッツ・カールトン スパは、この船でも健在。初航海は、地中海のモノコ〜イタリアを予定している。



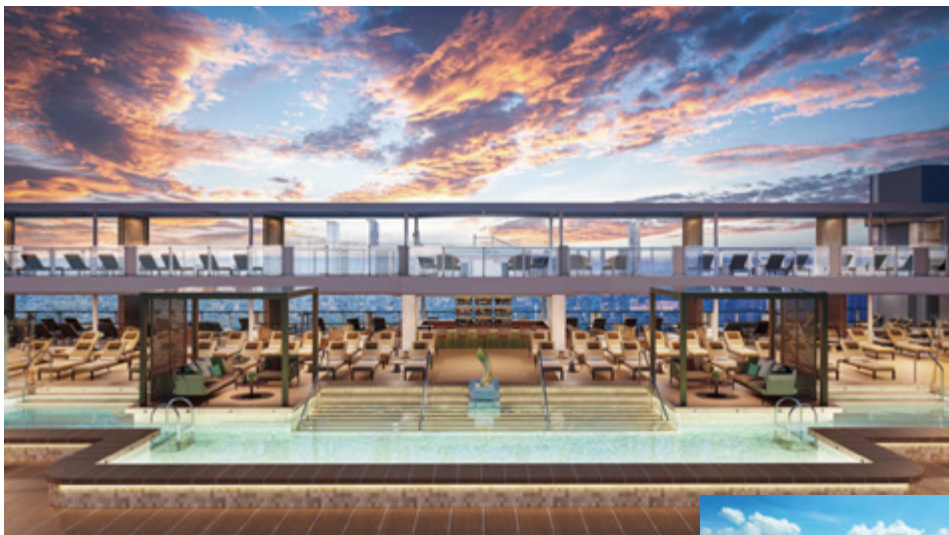
ガラス製のフェンスを採用するなど、海や寄港地の港の眺めとシームレスに繋がるデザインで、景色も最上級



A: 標準クラスのテラススイート。まるで陸上の〈ザ・リッツ・カールトン〉のようだが、風景が水平線というのが、いつもと違う感動を呼ぶ B: ザ・リッツ・カールトン スパのトリートメントが洋上で受けられる C: 船尾に位置する“マリナー”は海がすぐ近くに。停泊中はマリンスポーツのためにここから直接海へ下りることも

DATA

客船仕様: 全長241m、全幅29.1m、総トン数4万7650トン
乗客定員448名 客室224室
☎+356-2778-0076
<https://www.ritzcarlton.com/ja/yachts/>



ガラスを多用し、遮るものない海が広がるデザイン。どこにいても270度の大海原。これぞクルーズの醍醐味

02 大人の好奇心を満たす100以上の寄港地へ。 Silversea Cruise

[シルバシー・クルーズ]

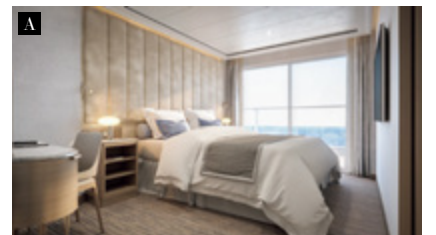
6 つ星とも称される世界最高峰の船〈シルバー・ノヴァ〉の成功を受け、2隻め〈シルバー・レイ〉がこの夏就航。アシンメトリーなデザインや大胆なガラス使いによって、どこにいても海と空の眺めが楽しめるのが魅力のひとつ。これは1隻めのノヴァを継承したもの。ゲスト1名あたりのスペースやクルー数の比率も最

高水準をキープ。13カテゴリーに分かれた364のスイートは、すべてにバトラーサービスが付き、テラス込みで33㎡以上。ベランダでくつろぎ、大理石の浴室でバスタイムを楽しみ、ラグジュアリーなクルーズ旅が味わえる。最上位のオーティウムスイートは、ジャグジーを置くテラス込みで123㎡。

豪華さだけでなく、食のクオリテ

ィの高さにも定評があり、レストランは全8カ所。寄港地の食文化にフォーカスするプロジェクト“S.A.L.T”シェフズテーブルでは味覚からも旅を堪能できるように工夫されている。キッチンラボの料理教室で寄港地の味の体験も。

さらに電源は燃料電池とバッテリーの組み合わせ。港での排ガスフリーも実現。次世代を担う豪華船といえる。



A: 全スイートにバトラーサービス付き。ベッドはツインまたはクイーンが1台となっている B: 大海原を眺めながらのバスタイムは、洋上ならではの贅沢な体験。ダブルシンクなので、ゆったりと使える C: ファインダイニングの〈アトランタイト〉。フランス料理やイタリア料理、懐石料理などもラインナップ

DATA

客船仕様: 全長244.2m、全幅29.6m
総トン数5万4700トン、乗客定員728名、客室364室
☎03-6868-8834
<https://www.silversea.com/ships/silver-ray.html>

相模湾に面したテラス席は、晴れていれば富士山や伊豆半島も望める景観のよさ。海に突き出ているため、まるで船上のデッキで過ごしているような開放感だ



歴 史ある漁師町も多い南イタリアの料理は、水揚げされたばかりの魚介をシンプルな料理としていただくからこそ、美味しさが引き立つ。そんな新鮮なイタリアンを、青い海が目の前に広がる絶好のロケーションで堪能させてくれるのが、〈アズーラ マーレ サジマ〉だ。シェフとして腕を振るうのは、イタリアで修業経験のある武田正宏シェフ。佐島漁港の新鮮な魚や、三浦半島の農家から仕入れた取れたての野菜を、本場仕込みの“南イタリアのシンプルな料理”として提供してくれる。加えて自慢のテラス席は、まるで船上デッキのよ

うな開放感。陽射しが心地よい時間帯は青さが際立つ海、そして夕暮れには幻想的なサンセットが、爽やかな潮風とともに五感を楽しませてくれることもまた、このレストランを訪れた人だけの特権といえる。さらにこの店では、“真のノンアルコールワイン”と称される〈ヴィンテンス〉も用意。本物のワインと間違えるほど芳醇な味わいを表現しているので、食事との相性も抜群。ドライブを兼ねて訪れる人には嬉しい“おもてなし”だ。ちなみに、“湘南しらすのスパゲッティーニ”も美味だが、“湘南豚”を使った料理なども絶品なので是非味わってみたい。

AZZURRA MARE SAJIMA

五感を楽しませてくれる〈アズーラ マーレ サジマ〉。

**本場イタリアの味を
絶好のロケーションで。**

都心からクルマで約1時間、三浦半島の佐島に自然の恵みを五感で楽しめるイタリアンレストランがあることをご存知!? それが今回紹介する〈アズーラ マーレ サジマ〉。南イタリアのシンプルな料理として提供しているからこそ新鮮さが際立つ地元産の魚介料理は、青さが際立つ海を眺めながら味わえるがゆえに、美味しさもひとしお。

文＝遠藤 匠
text : Takumi Endo

Address
住所：神奈川県横須賀市佐島3-8-35
営業時間：11:00～20:00
☎046-854-9704

Gastronomic City Bangkok*

アジアNo.1女性シェフが作るイノベティブ・タイ中華料理。

バンコクの〈ポトン(POTONG)〉は、先頃発表された2024年度の『アジアのベストレストラン50』の“最優秀女性シェフ賞”に輝いた注目の店である。今回はその独創的な料理の味わいどころと、レストランの魅力を探る。

取材・文=中村孝則 text:Takanori Nakamura

彼

女の名前はピチャヤ・“パム”・ストウルニャキージという。長いので、ここでは愛称のパムで通すことにする。そのパムが、さる3月26日に発表された『アジアのベストレストラン50』で“最優秀女性シェフ賞”を獲得した。パムがオーナーシェフを務めるバンコクの〈ポトン〉は、2021年の10月にオープンし瞬間に人気店となったが、同アワードでは店そのものも17位にランクインし、名実ともにアジアのトップシェフの1人に躍り出た。

パムの料理は、その評価を裏切ることなくユニークで豊穡で、唯一無二のスタイル。ほかに例がないのでジャンル分けが難しいが、敢えてタイトルをつけるとすれば“革新的タイ・チャイニーズ料理”とでも表現すべきだろうか。パムはバンコク生まれだが、ルーツは中華系移民の4代目で中華系タイ人。バンコクでは昔から中華系移民が多く、世界屈指の中華街を形成している。その環境の中で育ったパムは、タイ料理と中華料理双方の食文化が融合する多彩なメモリアルフレーバーを持つこととなった。

料理は20皿のテイस्टینگメニューのみ。どの料理もそれぞれのルーツが織りなす複雑なフレーバーや食感が融合し、ひと皿ごとに五感の未体験ゾーンを刺激してくれる。筆者がパムの料理に強く惹かれるのは、パム自身も語っていることだが、彼女の母が作った家庭料理の味わいが根幹になっているところだ。たとえば、代表作の鴨の料理(写真A)は、まさしくパムの母の中華系タイの家庭料理の長い伝統がベースの味わいになっているという。鴨は中華料理の技法を使いローストにし、胸肉だけでなく頭やハツなどの内臓部分も余すことなく調理する。それが抜群に旨いのだ。パムは、

ニューヨークの名店〈ジャン・ジョルジュ〉でモダン・フレンチの研鑽も積んでいるので、盛りつけやプレゼンテーションにも革新的なアイデアにあふれており、お洒落で楽しい。

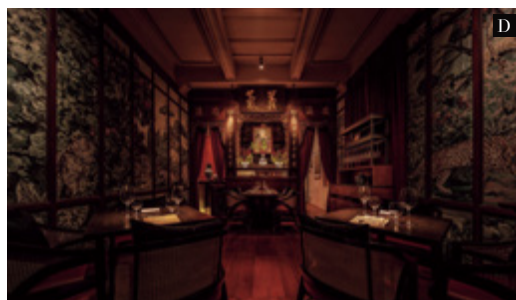
ユニークという意味でいえば、〈ポトン〉の店舗デザインも特筆に価する。この建物は120年前のもので、もともとパムの祖父の時代から営む漢方薬店を、パム自身がレストランに改装したもの。店舗はバンコクの中華街の裏路地の歴史的地区にある。建物は往時の調度品や雰囲気をそのまま残し、モダンにリノベーションを施し、店内はまるで博物館のような雰囲気。バンコクの知られざる文化を知る意味でも、是非とも訪れてほしいと強くおすすめしたい店である。

DATA

④422 Vanich Rd. Samphanthawong, Bangkok, 10100
☎+66-082-979-3950
<https://www.restaurantpotong.com/>



A



D



E



C



B

A:〈ポトン〉のスペシャリティの鴨の料理。中華料理の手法をベースにローストした鴨は、胸肉だけでなく頭やハツなども美味しく調理する B:マングローブガザミの爪には、タイ料理とフレンチの技法が融合して、盛りつけも彼女らしいフォトジェニックな一皿に仕上げる C:タイ料理を象徴する食材のエビはご覧のようなモダンな表現に



取材・文 中村孝則 美食評論家

1964年神奈川県葉山生まれ。ファッションからカルチャー、美食などをテーマに新聞や雑誌、テレビで活動中。主な著書に『名店レンビの巡礼修業』(世界文化社)がある。2013年より『世界ベストレストラン50』の日本評議委員長も務める。'22年春、JR九州が運行する「ななつ星in九州」の車内誌の編集長に就任。



PROFILE

ポトン オーナーシェフ
ピチャヤ・“パム”・ストウルニャキージ

中華系タイ人の家系の4代目として、タイ・バンコクに生まれる。一度はメディア業界で働くが、料理上手の母の影響もあり料理の世界に転身。料理学の名門、ニューヨークのカリナリー・インスティテュート・オブ・アメリカ(通称CIA)で学び、その後はニューヨークの名店〈ジャン・ジョルジュ〉でフランス料理の修業を積む。バンコクに戻った後、2021年10月に自身がオーナーシェフの〈ポトン〉を立ち上げた。翌年には『ミシュランガイド バンコク版』で1つ星を獲得。『アジアのベストレストラン50』2024で“最優秀女性シェフ賞”を獲得する。

右:上下のポケットに、名刺なら20枚程度が収納できるカードケース。W10.5×H7.5×D2cm。9900円 左:クルマのスマートキーも収納できる、ラウンドジップ構造のキーケース。W6×H9×D2.2cm。1万3200円 下:硬貨やカード、紙幣をコンパクトに持ち運べる使い勝手のいいミニウォレット。W10.5×H7cm。1万2100円(以上エスティバン)

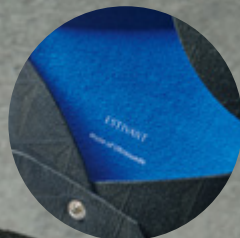
実

用性が重視される一方で、持ち主のセンスが意図せずとも表れてしまうのが、キーケースや財布といった小物系のアイテム。他人に意外と見られているアイテムでもあるので、こうした細部のお洒落を楽しめる心の余裕を持ち、センスのよさを印象づけてみてはどうだろう。そこで注目したいのが、〈エスティバン〉のキーケースとミニウォレット、そしてカードケース。いずれも色の選択肢が豊富にあるが、これらを黒で揃えてみるのがおすすめだ。単色の黒ではなくモノグラム柄がほんのり浮かぶ黒で、その質

感は上質なスウェードのような高級感を備えているのが特徴。しかもこの素材は本革ではなく東レが開発した「ウルトラスエード」という高機能素材で、上質な風合いながら非常に軽く、汚れたら水洗いもできる。高級車の内装にも使われている素材なので、耐久性も折り紙つきだ。そんな才色兼備な素材の黒で小物を揃えることでスタイリッシュさを印象づけられる一方、どの小物にもかゆいところに手が届く作り込みが満載なのがまた、嬉しいポイント。持っていてお洒落で、使って便利な小物たち。外出のよき相棒にいかが!?



スマートキーは、内側のチェーンに取り付ける設計。そのうえで、外側のリングに鍵を3つまで取り付けられる



内側はあざやかなブルー。差し色として映えるだけでなく、収納した名刺やカードが見やすいという利点も

ESTIVANT

デザイン性と機能美を兼ね備えた〈エスティバン〉。

小物を黒でまとめて
統一感のあるお洒落を。

昨今のトレンドでもあるセットアップの装いは、全身に統一感が生まれることでお洒落が映えるのがいいところ。その発想を、キーケースやミニウォレットに取り入れてみてはどうだろう。おすすめは、〈エスティバン〉の黒。煩雑になりがちな小物がスタイリッシュにまとまり、機能面も優秀。これで外出がまた、楽しくなるはず。

写真=正重智生 文=遠藤 匠
photo: Tomoo Syoju (BOIL) text: Takumi Endo

〈エスティバン〉のHPはこちらから。



コインケースは、両端をつまむとコインが出しやすい構造。手のひらサイズながら、紙幣の収納スペースもある



爽やかな着心地が楽しめる
“オニワッフル”のポロ。

暑い夏も快適に過ごせる、大人気の素材で仕立てた別注ポロシャツ。ドライな肌触りが特徴的な“オニワッフル”生地を使用し、開放感のあるスキッパー襟に。1万9800円(シーグリーン/Safari Lounge)

商品ID : 48874



機能的で上品。

モノグラム柄をあしらったバイカラーのカードケース。上質な風合いがあり、非常に軽量で水にも強い機能性素材“ウルトラエード”を使用。9900円(エスティバン/Safari Lounge)

商品ID : 49080



ここでしか買えない限定色の水色。

カリフォルニア発のサーフブランドに色別注した水陸両用ショーツ。撥水性のナイロン生地を使用し、水抜き穴も備えた本格派。1万7600円(ウェスタン ハイドロダイナミック リサーチ/Safari Lounge)

商品ID : 49091



遊び心あるロゴ入り。

ドライブをテーマに、どこかで見たことのあるデザインのロゴ刺繍をあしらったオリジナルキャップ。今回のポップアップ限定。各7150円(以上Safari Lounge)

商品ID : 49489(左) 商品ID : 49487(中・右)



玉川高島屋に『Safari Lounge』のポップアップが登場。

初夏に欲しいものが ここで揃う。

雑誌『Safari』の公式オンラインストア『Safari Lounge』が、“ドライブ”をテーマに玉川高島屋でポップアップストアを開催。今回のために特別に製作したTシャツやキャップが揃うほか、〈マセラティ〉のオフィシャルグッズが買える特別コーナーもある。アメリカ西海岸の風を感じるハイセンスなカジュアルを、実際に手にとって購入できる貴重な機会となるはず。

写真=松江海音、正重智生 スタyling=柳川武史 ヘア&メイク=高山ジュン 文=野中邦彦
photo : Kaito Matsue(Gear House), Tomoo Syoju(BOLL) styling : Takeshi Yanagawa
hair&make-up : Jhunn Takayama text : Kunihiko Nonaka(OUTSIDERS Inc.)

ココだけ!? 〈マセラティ〉の
特設ブースも同時オープン。

今回のポップアップストアに合わせて、〈マセラティ〉のオフィシャルグッズが買えるコーナーも展開。Tシャツや小物など、これからの季節に使えるオリジナルアイテムも豊富にラインナップされている。アンケートに答えるとグッズが当たるキャンペーンも同時に開催。今年110周年を迎えるイタリアの名門ラグジュアリーカーブランドの特設ブースも、この機会に是非チェックしてみてください。

販売される〈マセラティ〉のビッグロゴT。



玉川高島屋の『Safari Lounge』のポップアップで販売される、都会的かつスポーティな印象のビッグロゴのTシャツ。週末のドライブデートにさらりと着るだけで格上の風格に。1万3090円

Tシャツ8250円、キャップ7150円(以上Safari Lounge)、手に持ったパイルボレロ1万5400円(サルベージ パブリック/Safari Lounge)



“遊び”と“知性”
あふれるレタードT。

クルマの名前から着想を得て作られたレタードT。この“Merchant-Venice”は、シェイクスピアの小説「ベニスの商人」という意味。これ1枚着るだけで、まわりと差がつくはず。8250円(Safari Lounge)

商品ID : 49485



楽しいなロゴTでまわりと差をつける!?

今回のポップアップのために製作した“ドライブ”がテーマのTシャツ。小説「ベニスの商人」やビーチボーイズの楽曲などから着想したロゴが楽しい。着古したデニムのような風合いの楽ちんパンツを合わせたい。Tシャツ各8250円(以上Safari Lounge)、イージーパンツ2万7500円(ダブルビー ウエストポイント/Safari Lounge)

商品ID : 49483(左) / 商品ID : 49481(中)
商品ID : 49479(右)
商品ID : 48423(パンツ)



Safari Lounge

『Safari Lounge』が玉川高島屋で
ポップアップを開催!

5月15日(水)~21日(火)、『Safari Lounge』のポップアップストアを玉川高島屋で開催。“ドライブ”をテーマに、今回のために製作したTシャツやキャップをはじめ、普段はオンラインストアでしか買えないアイテムがずらりと揃う。

玉川高島屋
Ⓧ 東京都世田谷区玉川3-17-1
⌚ 10:00~20:00
☎ 03-3709-3111(代表)

玉川高島屋ポップアップストアの
詳しい情報はこちら





SANTOS
DE
Cartier